

同性間の性的関係を犯罪とする韓国軍法の廃止を!



2017年、韓国の軍人23人が合意に基づく同性間の性的関係を理由に起訴されました。韓国には、同性間の性的関係を処罰する刑法はありませんが、軍刑法では犯罪とみなされています。

この軍刑法の存在は、LGBTIの人びとに対する差別的かつ敵対的な環境を作り出し、結果的に軍隊内部ではゲイ男性への嫌がらせや暴力、性的暴行が発生しています。

韓国当局は、すべての軍人が差別やハラスメントのない環境で服務できるよう、時代遅れで差別的なこの法律を改めるべきです。

私たちは、以下のことを韓国国防長官に要請いたします。

- 合意に基づく同性間の性的関係を禁じ処罰している軍刑法第92条6項を廃止すること。
- 軍内部でのLGBTIの人びとに対するハラスメントと差別を防ぐための処置を強化し、このような容疑については迅速で公正かつ徹底した調査が行われるように取り組むこと。

韓国政府は、LGBTIの人びとを含むすべての軍人が差別、ハラスメントがない環境にて服務できるよう、時代遅れでかつ差別的な法律を廃止するべきです。



※集まった署名(名前)は、アムネスティ日本および韓国支部で取りまとめ、要請先に提出します。Emailアドレス・電話番号は提出しません。
※後日、アムネスティ日本から活動紹介のご連絡を差し上げる場合がございます。

	氏名	フリガナ	Eメールアドレス アムネスティ日本からメールマガジンをお送りします	電話番号	会員/ヒューマンライツ サポーターです (✓)
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

ご記入いただきました個人情報は、「個人情報保護に関する基本方針」に基づきアムネスティが厳重に管理いたします。
詳細はウェブサイト内「個人情報保護に関する基本方針」をご一読ください。